

地球惑星科学委員会地球惑星科学次世代育成分科会（第 26 期・第 1 回）議事要旨

日時：令和 5 年 12 月 28 日（木）13：00～15：00

場所：オンライン開催

出席：西 弘嗣、田近 英一、堀 利栄、大路 樹生、山田 育穂、小口 高、
大朝 由美子、木村 学、佐々木 晶、山岸 明彦、張 勁、杉田 文、浅井 歩、
大谷 栄治

欠席：久家 慶子、黒柳 あずみ、関 華奈子、西山 忠男、山岡 耕春

オブザーバー：中村 卓司

議題：

（1）役員の選出

堀利栄委員を委員長、副委員長は西弘嗣、幹事として張勁と掛川武が選出された。

（2）前期からの申し送り事項の確認

前回委員長の西から昨年度の活動報告がなされた。その後、今期も小委員会かワーキンググループを立ち上げるか意見交換を行った。25 期では高等教育、初等教育の小委員会があったが、今期は設置せずに、必要に応じてワーキンググループを立ち上げることにした。

（3）今期の活動方針・予定

今後、見解をまとめる上での重要テーマに関する意見交換を行った。その中で、生成 AI 問題や大学院進学（特に博士の充足率、外国人留学生確保）問題などの検討課題としての重要性が共有された。本分科会外の講師を呼ぶなどして議論の幅を広げることにも提案された。高いモチベーションを持った高校生の実態把握（科学オリンピック関係の高校生も含める）も重要な検討課題であるとした。その他、授業料無料化の影響、国際的な地球科学分野の減少の影響、初等中等教育における地球科学の役割なども可能性のある課題であることがあげられた。

さらに、JpGU 時の専攻長会議の開催方式に関して議論し、今回もオンラインで行うことにした。開催時期やアンケートの内容も次回以降検討する。

（4）議事要旨の提出に関する委員長一任について

承認された。

（5）分科会委員間のメールアドレス共有について

承認された。

（6）その他

今後のスケジュールや議論の方法に関して意見交換を行った。

配付資料：なし